

安全な食品の流通に向けた取組み ～放射性物質への対応～

- 生産環境モニタリング調査の実施概要
- 北海道食品衛生監視指導計画に基づく検査
- 水産物のモニタリング実施結果

平成25年10月
北海道農政部食の安全推進局

■ 生産環境モニタリング調査の実施概要

○ 道立衛生研究所(放射能水準調査:文科省委託事業)

区分	H23年事故後の測定体制	H25年度の測定体制
空間放射線量率	札幌市(道衛研:24時間連続測定)	・札幌市(道衛研)のほか、9総合振興局(H24.4.1～)で測定
大気中浮遊じん	対応無し	・3ヵ月に1回測定
降下物(降水等)	札幌市(3/14～毎日測定※、H24/1～月1回測定)	・月1回測定
上水(水道水)	札幌市(3/23～毎日測定※、H24/1～3ヵ月に1回測定)	・3ヵ月に1回測定
農水産物など	変更無し(牛乳、大根、ほうれん草、精米、日常食、鮭、昆布、牧草等)	変更無し

※事故発生後、放射能水準調査契約に基づく「モニタリング強化期間」となり、国への測定結果の報告頻度が1年1回から毎日に強化された。

○ 道独自の調査項目

区分	H23年度	H24年度～
大気 (空間放射線量率)	13総合振興局等(石狩除く)で3/23～毎日9時、13時、17時測定(10/22～毎日9時のみ、12/23～火・金曜9時に変更)	(環境放射能水準調査によるモニタリングポストが総合振興局9カ所に設置されたことから、振興局での調査を終了)
水道水	道内4地点(函館、稚内、帯広、根室)、(4/24～毎月1回)	23年度同様(4地点、毎月1回)
海水	・太平洋沖沿海域3地点(室蘭沖、えりも沖、釧路沖)表・下層(4/11～隔週) ※ 採水地点を海岸付近の漁港に変更(室蘭市イタンキ漁港、様似町旭漁港、厚岸町床譚漁港:9/27～隔週)	・太平洋側の3漁港(室蘭市イタンキ漁港、様似町旭漁港、厚岸町床譚漁港:隔週 毎月1回)
農地土壌	・試験場7カ所(4/18～10月末迄 4週毎8回) ・水田土壌(8、9月)と玄米(9月)について補充調査として実施 ・道東地域3カ所の土壌について補充調査を実施(11月)	・試験場(7カ所)で実施(H24 4月～10月まで月1回、7回 H25 5月～10月まで月1回、6回) ・玄米と水田土壌)を実施(3農試(H25 玄米のみ実施))
水産物	・太平洋海域(4/15～適宜)を中心に実施 ・回遊性魚種等は国のモニタリング事業を活用し、道は沿岸定着性の貝類、コンブ類等について実施(9月～適宜)	・太平洋海域を中心に本道周辺海域で広く実施 ・回遊性魚種等は国のモニタリング事業を活用し、道は沿岸定着性の貝類、コンブ類等について実施
流通食品	対応無し	・食品中の放射性物質について新たな基準値が設定されたことから、道内に流通する道外産農産物等の検査を「平成24年度北海道食品衛生監視指導計画」に基づき実施

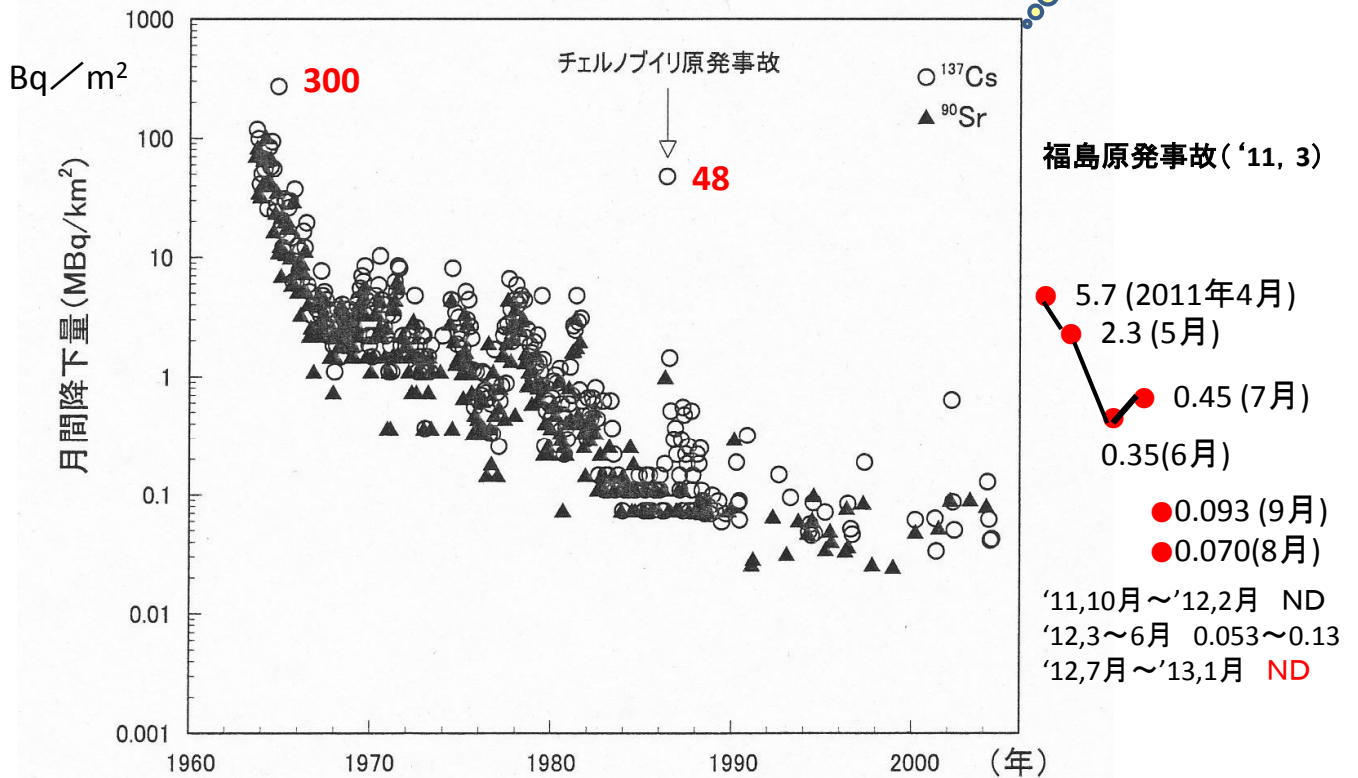


図1 札幌市における降下物中の¹³⁷Cs及び⁹⁰Srの経年変化

福田一義、道衛研所報、57、1-14 (2007) に加筆

放射能濃度等のモニタリング状況

1 空間放射線量率の推移【過去(H19~21年度)の測定値の範囲(札幌市) 0.02~0.105μSv/h】

測定地	H23年度測定 (最小・最大値)	H24年度 (4/2~3/31)	H25年度 H25.4.1 ~ 8.31
札幌市	0.023~0.064	0.0189~0.0569	0.0272~0.0527
岩見沢市	0.022~0.068	0.0234~0.0631	0.0313~0.0695
倶知安町	0.030~0.076	0.0152~0.0767	0.0174~0.0500
室蘭市	0.022~0.058	0.0189~0.0652	0.0238~0.0533
浦河町	0.038~0.070	—	—
函館市	0.020~0.060	0.0185~0.0721	0.0272~0.0589
江差町	0.032~0.072	—	—
旭川市	0.030~0.078	0.0209~0.0701	0.0241~0.0633
留萌市	0.026~0.078	—	—
稚内市	0.030~0.076	0.0201~0.1096	0.0291~0.0619
網走市	0.028~0.060	0.0157~0.0493	0.0219~0.0507
帯広市	0.030~0.058	0.0200~0.0598	0.0335~0.0431
釧路市	0.026~0.042	0.0265~0.0574	0.0369~0.0618
根室市	0.026~0.052	—	—

① 札幌市(道衛研)を除く13総合振興局等での観測体制を整備し、平成23年3月23日から観測を開始。

② 平成24年4月以降は、9総合振興局に整備したモニタリングポストで24時間連続測定を開始。

③ 道内観光地(16地点)では7月25日以降、大気の放射線量を月1回の頻度で観測を開始。(なお、測定は平成24年8月以降、10月、1月、4月、7月に変更。)

これまで平常レベルです。

【五稜郭公園、洞爺湖温泉、登別温泉、ニセコグランヒラフスキー場、小樽運河浅草橋街園、道庁赤れんが前、道の駅サーモンパーク千歳、新ひだか町観光情報センター、襟裳岬、十勝川温泉、旭山動物園、宗谷岬、釧路市湿原展望台、納沙布岬、オホーツク流氷館、JR知床斜里駅前】

※測定値は8:50~9:00までの10分値を示しています。

2 札幌における月間降下物の放射能濃度 (単位:メガベクレル(MBq)/km²、NDは不検出)

区分	H23.3	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10~10月	3月	4月	5月	6月	7~7月	H25.4	5月
								H24.2					H25.3		
降下物	131I	0.41	5.7	0.58	ND	ND	MD	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	134Cs	ND	6.0	2.4	0.39	0.38	0.13	0.12	ND	ND	0.11	ND	ND	ND	0.12
	137Cs	ND	5.7	2.3	0.35	0.45	0.70	0.093	ND	0.058	0.13	0.053	0.11	ND	0.24

3 大気中浮遊じんの放射能濃度 (単位:mBq(ミリベクレル)/m³)

採取日	131I	134Cs	137Cs	備考
H24/4/25~5/13	ND(<0.012)	ND(<0.011)	ND(<0.0085)	3ヶ月に1回測定(平成25年5月以降は不検出)

4 農地土壌における放射能濃度 (H23年4~10月7回、H24年5~10月 H25年5月~10月 月1回実施) 震災前(H20~22年)の137Cs測定値 14~19Bq/kg乾土

※H25年は5~8月までの結果(NDは不検出)

採取地	年度	中央農試(長沼町)	道南農試(北斗市)	上川農試(比布町)	上川天北支場(浜頓別町)	十勝農試(芽室町)	北見農試(訓子府町)	根釧農試(中標津町)
131I	H23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	H24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	H25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
134Cs	H23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	H24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	H25	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
137Cs	H23	ND~4.9	8.7~12.4	ND~7.0	8.9~12.3	ND~10.7	ND~8.0	6.3~11.7
	H24	ND~6.4	ND~13.1	ND~5.0	6.2~13.3	ND~8.8	ND~9.0	7.2~11.0
	H25	ND	ND~6.2	ND	9.3~14.1	ND~5.9	ND~7.5	ND~13.1

注 131I =ヨウ素131、134Cs =セシウム134、137Cs =セシウム137(単位: Bq/kg)

4

(1) 道東地域土壌の緊急調査 (H23年11月16~17日実施)

根室市(ニホロ)、別海町及び浜中町(農業改良普及センター)から土壌を採取し、測定の結果、浜中町ではセシウム137が17.9ベクレル/kg検出し、根室市及び別海町ではいずれも不検出です。

(2) H23年産水稻栽培ほ場の土壌調査(補完調査)

上川農試、中央農試、道南農試の3ほ場から採取(8月8日及び9月5日)した土壌を測定の結果、道南農試ではセシウム137が12.3、13.3ベクレル/kg検出し、それ以外では不検出です。

(3) H23年産玄米、稲わらの放射性物質調査(補足調査)

上記3農試からの玄米(9月1日採取)及び稲わら(9月採取)について補足調査の結果、いずれもヨウ素、セシウムは不検出です。

(4) H24年産水稻ほ場、玄米の放射性物質調査(補足調査)

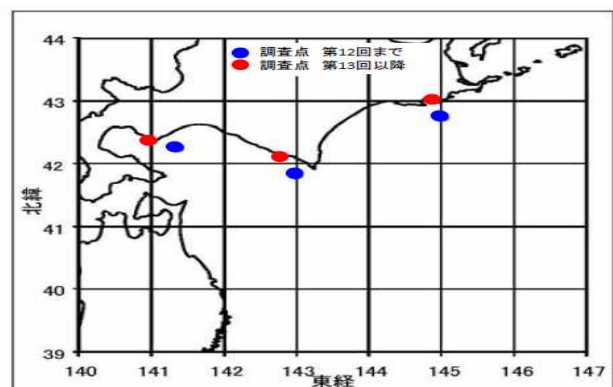
上記3農試の3ほ場から採取(8月20日、9月10日及び13日)した土壌を測定の結果、中央農試でセシウム137が4.9ベクレル/kg、道南農試では7.7と6.9ベクレル/kg検出した。また、3農試の玄米(9月10日採取)では、ヨウ素、セシウムともに不検出です。

5 水道水の放射能濃度(H23年4/24~25年8/27時点)

道では、函館、稚内、帯広及び根室の上水道を採取(月1回)し、測定の結果、これまでヨウ素、セシウムは不検出です。

6 海水の放射能濃度(H23年4/11~H25年2/19時点)

道内3地点(H23/9/12日迄は室蘭沖、えりも沖、釧路沖、9/27日以降は室蘭、様似、厚岸の港)で採水し、測定の結果、これまでヨウ素、セシウムは不検出です。



5

北海道食品衛生監視指導計画に基づく検査状況

食品の放射性物質検査結果について(平成25年度)

※1 Ge:ゲルマニウム半導体検出器(精密検査機器)

※8月6日までの検査結果

NaI:NaI(Tl)シンチレーション検出器(簡易検査機器)

※2 検査結果が不検出の場合は「<検出下限>」を記載

【農産物等の放射性物質検査集計(H24年4月~H25年8月)】(ND:不検出)

NO	食品 カテゴリ	品目名	産地			結果 判明日	検査 機器※1	検査結果(Bq/kg)※2		
			都道府県	市町村	その他 (海城、河川、製造所等)			セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計
1	農産物	シュンギク	福島県	伊達市	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
2	農産物	ダイコン	千葉県	鎌田市	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
3	農産物	チンゲンサイ	茨城県	行方市	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
4	農産物	レタス	茨城県	坂東市	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
5	農産物	イチゴ	宮城県	亶理郡亶理町	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
6	農産物	ダイコン	茨城県	古河市	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
7	農産物	ホウレンソウ	青森県	三戸郡田子町	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
8	農産物	ダイコン	栃木県	小山市	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
9	農産物	ダイコン	千葉県	鎌田市	-	H25.4.16	NaI	<10	<10	<20
10	農産物	ミズナ	茨城県	鉾田市	-	H25.4.17	NaI	<10	<10	<20
11	農産物	イチゴ	宮城県	亶理郡亶理町	-	H25.4.17	NaI	<10	<10	<20
73	農産物	パレिशヨ	茨城県	東茨城郡茨城町	-	H25.7.3	NaI	<10	<10	<20
74	農産物	アンス	福島県	伊達市	-	H25.7.3	NaI	<10	<10	<20
75	農産物	タマネギ	栃木県	上三川町	-	H25.7.16	NaI	<10	<10	<20
76	農産物	サツマイモ	茨城県	玉造町	-	H25.7.16	NaI	<10	<10	<20
77	農産物	ナス	茨城県	古河市	-	H25.7.16	NaI	<10	<10	<20
78	農産物	ナガナス	茨城県	古河市	-	H25.7.22	NaI	<10	<10	<20
79	農産物	ナス	茨城県	古河市	-	H25.7.22	NaI	<10	<10	<20
80	農産物	サツマイモ	茨城県	鉾田市	-	H25.7.22	NaI	<10	<10	<20
81	農産物	エダマメ	千葉県	柏市	-	H25.7.22	NaI	<10	<10	<20
82	農産物	サツマイモ	茨城県	鉾田市	-	H25.7.24	NaI	<10	<10	<20
83	農産物	ナガナス	茨城県	古河市	-	H25.7.24	NaI	<10	<10	<20
84	農産物	ウメ	青森県	三戸郡南部町	-	H25.7.31	NaI	<10	<10	<20
85	農産物	ナス	群馬県	邑楽郡邑楽町	-	H25.8.6	NaI	<10	<10	<20

産地	検査数	品目	検査結果 (Bq/kg)
青森県	11	ウメ、ゴボウ、ニンジン、ブドウ、ホウレンソウ、ヨウナシ、リンゴ	ND
岩手県	7	ミスサヤ、コマツナ、ナス、ブドウ、リンゴ、レタス	ND
宮城県	2	イチゴ	ND
秋田県	1	ブドウ	ND
山形県	4	サクラソボ、セイヨウナシ、ナメコ、ブドウ	ND
福島県	15	アンス、サヤエンドウ、シュンギク、ニラ、ミズナ、モモ、リンゴ	ND
茨城県	146	カボチャ、キャベツ、キュウリ、サツマイモ、サニーレタス、ダイコン、チンゲンサイ、トマト、ナガナス、ナガネギ、ナス、ニンジン、ネギ、ハクサイ、パレिशヨ、ホウレンソウ、ミズナ、メロン、レタス、レンコン	ND ~5.8
栃木県	10	アスパラガス、キャベツ、ダイコン、タマネギ、ナシ、ナス、ニラ、レタス	ND
群馬県	31	アカンソ、キャベツ、キュウリ、ゴボウ、ダイコン、チンゲンサイ、ナガネギ、ナシ、ナス、ネギ、ホウレンソウ、ヤマトイモ	ND
埼玉県	14	キュウリ、トマト、ナガネギ、ニンジン、ネギ	ND
千葉県	29	エダマメ、カボチャ、キャベツ、サツマイモ、サラダナ、ダイコン、ナガネギ、ニンジン、ミツバ、メロン	ND
神奈川県	14	キャベツ、ダイコン	ND
山梨県	1	モモ	ND
長野県	4	ブドウ、ブルーベリー	ND
静岡県	1	パレिशヨ	ND
愛知県	1	タマネギ	ND

※ 上記の表(検査結果)は、道のホームページより抜粋、検査結果の概要は右表を参照。

水産物モニタリング実施結果 (NDは不検出)

【平成23年度】

採取年月	水産物	検数	測定結果(Bq/kg)			採取年月	水産物	検数	測定結果(Bq/kg)		
			I-131	Cs134	Cs137				I-131	Cs134	Cs137
H23.4~9	アカガレイ	2	ND	0.48 ~ 0.94	0.70 ~ 1.20	H23.10~ H24. 3	ウバガイ(ホッキガイ)	3	ND	ND	ND
	アサリ	1	ND	ND	ND		エソバフンウニ	1	ND	ND	ND
	アブラガレイ	2	ND	ND	ND		オオカラフトバイ(灯台ツブ)	3	ND	ND	ND
	アラメヌケ	1	ND	ND	ND		オニカジカ	1	ND	ND	ND
	イカナゴ(コウナゴ)	1	ND	ND	ND		オヒョウ	1	ND	ND	0.74
	イシガレイ	1	ND	ND	ND		カタクチイワシ	1	ND	ND	ND
	ウバガイ(ホッキガイ)	2	ND	ND	ND		ギスカジカ	1	ND	ND	0.53
	オオカラフトバイ(灯台ツブ)	1	ND	ND	ND		キチジ	2	ND	ND	ND
	カキ	1	ND	ND	ND		クロソイ	1	ND	ND	0.65
	カタクチイワシ	2	ND	0.51 ~ 0.59	0.68 ~ 0.72		ケガニ	4	ND	ND	ND
	カラフトマス	4	ND	1.85 ~ 33.4	2.75 ~ 43.2		ケムシカジカ	1	ND	ND	ND
	ゴマサバ	1	ND	3.2	2.5		コマイ	13	ND	ND	ND
	サメガレイ	1	ND	ND	ND		サクラマス	1	ND	ND	ND
	サンマ	16	ND	ND ~ 5.95	ND ~ 6.07		サメガレイ	4	ND	ND	ND
	シシャモ	1	ND	ND	ND		サンマ	14	ND	ND	ND ~ 0.66
	シマソイ	1	ND	ND	ND		シシャモ	7	ND	ND	ND
	シロサケ	16	ND	ND ~ 3.34	ND ~ 3.95		シマソイ	4	ND	ND	ND ~ 0.65
	スケトウダラ	13	ND	ND ~ 1.6	ND ~ 1.7		シロサケ	18	ND	ND	ND
	スルメイカ	10	ND	ND	ND		スケトウダラ	77	ND	ND ~ 1.7	ND ~ 2.2
	ツチクジラ	7	ND	ND	ND		スルメイカ	18	ND	ND	ND
	ブリ	1	ND	1.0	1.6		ソウハチ	3	ND	ND	ND
	ホタテガイ干貝柱(天然)	2	ND	ND	ND		トゲカジカ	9	ND	ND	ND ~ 0.46
	ホッケ	2	ND	ND	ND		トヤマエビ(ボタンエビ)	1	ND	ND	ND
	マイワシ	1	ND	ND	1.1		ニシン	5	ND	ND	ND ~ 0.65
	マサバ	1	ND	5.2	5.6		ハタハタ	2	ND	ND	ND
	マダラ	3	ND	2.3 ~ 20	3 ~ 23		ハバガレイ	13	ND	ND	ND ~ 0.54
	マツカワ	1	ND	ND	ND		ヒレグロ	12	ND	ND	ND
	ヤナギダコ	1	ND	ND	ND		ホタテガイ	10	ND	ND	ND
	乾燥ナガコンブ(天然)	2	ND	ND	ND		ホッケ	15	ND	ND	ND ~ 1
	乾燥マコンブ(天然)	1	ND	ND	ND		ホッコクアカエビ(アマエビ)	1	ND	ND	ND
	乾燥ミツイシコンブ(天然)	1	ND	ND	ND		ホテイウオ(ゴッコ)	1	ND	ND	ND
	秋サケ魚卵	2	ND	ND	ND		マイワシ	1	ND	0.73	1.0
H23.10~ H24. 3	アイナメ	2	ND	ND	ND ~ 0.86	マダラ	75	ND	ND ~ 31	ND ~ 39	
	アカガレイ	1	ND	ND	ND	マツカワ	1	ND	ND	0.77	
	アサバガレイ	5	ND	ND ~ 1.3	ND ~ 1.4	メガネカスベ	1	ND	ND	ND	
	アサリ	3	ND	ND	ND	ヤナギダコ	6	ND	ND	ND	
	アブラガレイ	17	ND	ND ~ 0.52	ND ~ 0.76	ヤナギノマイ	2	ND	ND	ND ~ 0.4	
ウサギアイナメ	5	ND	ND ~ 0.53	ND	ワカサギ	2	ND	ND	ND		

【平成24年度】

採取年月	水産物	検数	測定結果(Bq/kg)			採取年月	水産物	検数	測定結果(Bq/kg)		
			I-131	Cs134	Cs137				I-131	Cs134	Cs137
H24.4~9	アサリ	5	ND	ND	ND	H24.10~ H25.3	アイナメ	1	ND	ND	ND
	アブラガレイ	7	ND	ND	ND ~ 0.58		アカガレイ	4	ND	ND	ND
	イカナゴ(コウナゴ)	2	ND	ND	ND		アサバガレイ	4	ND	ND	ND
	ウバガイ(ホッキガイ)	4	ND	ND	ND		アサリ	6	ND	ND	ND
	エソバフンウニ	1	ND	ND	ND		ウサギアイナメ	13	ND	ND ~ 0.5	ND
	オオカラフトバイ(灯台ツブ)	6	ND	ND	ND		ウバガイ(ホッキガイ)	6	ND	ND	ND
	オクカジカ	1	ND	ND	ND		エソバフンウニ	4	ND	ND	ND
	カキ	6	ND	ND	ND		オオカラフトバイ(灯台ツブ)	3	ND	ND	ND
	カラフトマス	10	ND	ND ~ 0.77	ND ~ 1.1		オヒョウ	1	ND	ND	ND
	キタムラサキウニ	3	ND	ND	ND		カキ	6	ND	ND	ND
	キチジ	6	ND	ND	ND		カタクテイワシ	1	ND	ND	ND
	クロソイ	6	ND	ND	ND ~ 0.57		ギスカジカ	1	ND	ND	ND
	ケガニ	4	ND	ND	ND		クロソイ	1	ND	ND	ND
	ゴマサバ	1	ND	0.39	-		ケガニ	4	ND	ND	ND
	サクラマス	2	ND	ND	ND		コマイ	15	ND	ND	ND
	サメガレイ	1	ND	ND	ND		サクラマス	1	ND	ND	ND
	サンマ	17	ND	ND	ND		サメガレイ	4	ND	ND	ND
	シシャモ	1	ND	ND	ND		サンマ	4	ND	ND	ND
	シロサケ	30	ND	ND	ND ~ 0.58		シシャモ	6	ND	ND	ND
	スケトウダラ	26	ND	ND ~ 0.67	ND ~ 1.5		シロサケ	20	ND	ND	ND
	スルメイカ	22	ND	ND	ND		スケトウダラ	72	ND	ND ~ 0.6	ND ~ 1.08
	ソウハチ	1	ND	ND	0.7		スルメイカ	14	ND	ND	ND
	ツチクジラ	1	ND	ND	ND		ソウハチ	5	ND	ND	ND
	トヤマエビ(ボタンエビ)	2	ND	ND	ND		トゲカジカ	3	ND	ND	ND
	ババガレイ	3	ND	ND	ND		トヤマエビ(ボタンエビ)	1	ND	ND	ND
	ヒレグロ	1	ND	ND	ND		ニシン	5	ND	ND	ND
	ブリ	2	ND	ND	ND ~ 0.53		ハタハタ	1	ND	ND	ND
	ホタテガイ	12	ND	ND	ND		ババガレイ	6	ND	ND	ND
	ホタテガイ干貝柱(天然)	6	ND	ND	ND		ヒレグロ	8	ND	ND	ND
	マイワシ	2	ND	ND	ND		ブリ	2	ND	ND	ND
	マガレイ	4	ND	ND	ND		ホタテガイ	9	ND	ND	ND
	マサバ	5	ND	ND ~ 0.45	ND ~ 0.91		ホッケ	2	ND	ND	ND
	マダラ	76	ND	ND ~ 27	ND ~ 42		ホテイウオ(ゴッコ)	2	ND	ND	ND
	マツカワ	9	ND	ND	ND ~ 0.43		マイワシ	1	ND	ND	ND
	マナマコ	3	ND	ND	ND		マダラ	156	ND	ND ~ 38	ND ~ 62
	ミズダコ	4	ND	ND	ND		マナマコ	5	ND	ND	ND
	ミンククジラ	2	ND	1.2 ~ 1.8	- 2.8		ミズダコ	1	ND	ND	ND
	メガネカスベ	3	ND	ND	ND		ミンククジラ	3	ND	ND ~	ND ~ 0.9
	ヤナギダコ	7	ND	ND	ND		メガネカスベ	2	ND	ND	ND
	乾燥オニコンブ(天然)	1	ND	ND	ND		ヤナギダコ	4	ND	ND	ND
	乾燥ガツガコンブ(天然)	3	ND	ND	ND		ワカサギ	1	ND	ND	ND
	乾燥ナガコンブ(天然)	5	ND	ND	ND						
	乾燥マコンブ(天然)	2	ND	ND	ND						
	乾燥ミツイシコンブ(天然)	4	ND	ND	ND						
	乾燥リシリコンブ(天然)	3	ND	ND	ND						

8

【平成25年度】

採取年月	水産物	検数	測定結果		
			I-131	Cs134	Cs137
H25.4~8	アサリ	4	ND	ND	ND
	イカナゴ(コウナゴ)	2	ND	ND	ND
	イシガレイ	1	ND	ND	ND
	ウバガイ(ホッキガイ)	1	ND	ND	ND
	オオカラフトバイ(灯台ツブ)	4	ND	ND	ND
	カキ	4	ND	ND	ND
	カラフトマス	9	ND	ND	ND ~ 0.429
	キタムラサキウニ	2	ND	ND	ND
	クロソイ	1	ND	ND	ND
	ケガニ	3	ND	ND	ND
	サンマ	5	ND	ND	ND
	シロサケ	10	ND	ND	ND
	スケトウダラ	10	ND	ND ~ 0.48	ND ~ 0.914
	スルメイカ	8	ND	ND	ND
	テングカスベ	1	ND	ND	ND
	トヤマエビ(ボタンエビ)	1	ND	ND	ND
	ヒレグロ	1	ND	ND	ND
	ホタテガイ	8	ND	ND	ND
	ホタテガイ干貝柱(天然)	1	ND	ND	ND
	マガレイ	3	ND	ND	ND
マダラ	87	ND	ND ~ 14.7	ND ~ 28.3	
マツカワ	1	ND	ND	ND	
マナマコ	3	ND	ND	ND	
メガネカスベ	1	ND	ND	ND	
乾燥ナガコンブ(天然)	4	ND	ND	ND	
乾燥ミツイシコンブ(天然)	2	ND	ND	ND	

(水揚げ海域)

えりも沖、オホーツク沖、せたな町沖、むかわ町沖、伊達市沖、浦河町沖、浦河町沖(いか釣漁業)、宇猿払村沖、乙部町沖、興部町沖、釧路市沖、釧路市沖(いか釣漁業)、釧路十勝沖、釧路町沖、後志沖、厚岸町沖、厚岸町沖(かき養殖宇漁業)、広尾町沖、根室沖、根室市沖、佐呂間町沖、三陸北部沖(小型さかます流し網漁業)、枝幸町沖、室蘭市沖、斜里町沖、宗谷沖、新ひだか町沖、石狩沖、石狩市おき、大樹町沖、胆振沖、稚内市沖、長万部町沖、渡島沖、渡島沖(日本海)、登別市沖、島牧村沖、苫小牧市沖、日高沖、日本海松前沖、函館市沖、函館市沖(いか釣漁業)、標津町沖、浜中町沖、別海町沖、豊頃町沖、北海道・青森県沖太平洋(釧路十勝・胆振・渡島・日高)、北海道・東北太平洋沖合(小型さかます流し網漁業)、北海道太平洋沖合(カレイ刺し網・さんま漁業・小型さかます流し網漁業)、北見市沖、北斗市沖、網走市沖、紋別市沖、雄武町沖、様似町沖、羅臼町沖、利尻富士町沖、檜山沖

- ・実施主体: 水産庁、北海道
- ・検査機関: (財)海洋生物環境研究所、北海道、日本小型捕鯨協会、全国さんま漁業協会、北海道まき網漁業協会
- (注) ND~不検出(検出限界未満)

9

北海道放射線モニタリング総合サイト

空間放射量率 空間放射線量率(観光地) 水産物 水道水 農地土壌 海水 その他調査(リンク一覧)

■空間放射線量率モニタリング結果

空間放射線量率は**平常レベルで推移しています。**

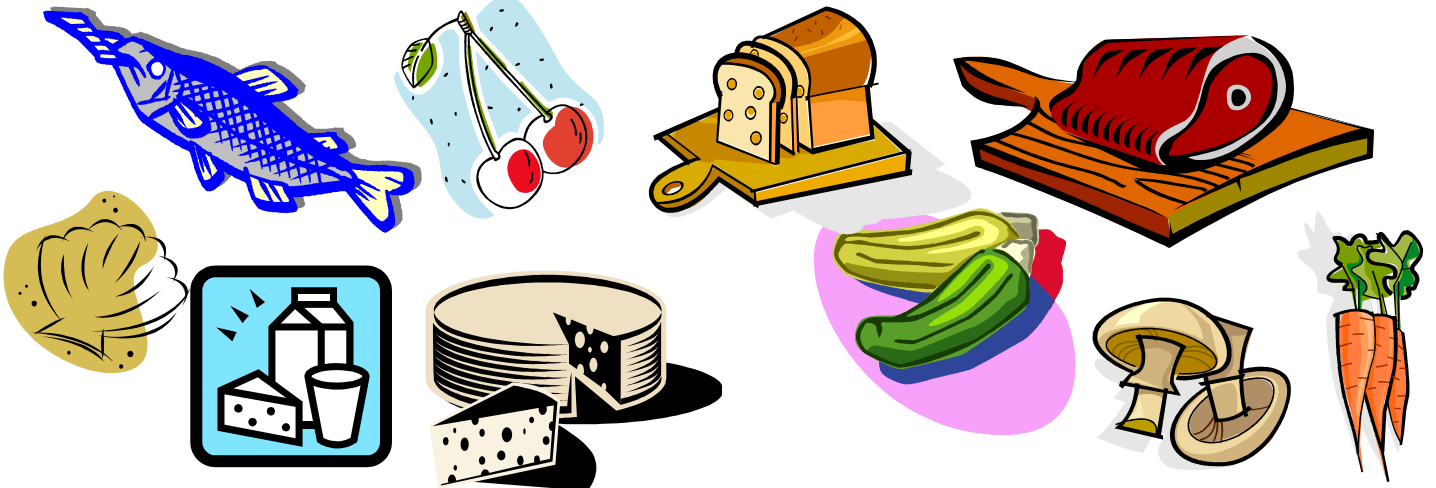
<http://monitoring-hokkaido.info>

- 2013年08月27日 9:00のデータ
- 地名をクリックすると過去の測定値がご覧いただけます。 [全件データ\(CSV\)ダウンロード](#)
- 単位: $\mu\text{Sv/h}$



※実際の画面とは違いますのでご留意願います。

おいしい道産品を食べて北海道を元気に



北海道ではホームページを利用して、食に関する様々な情報提供を行っていますので、ぜひご利用ください。

■北海道食の安全・安心ポータルサイト

食の安全・安心に関わる情報を収集・整理し、総合的に提供しています。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/shs/azenansinsaito.htm>

- [メルマガ] いただきます! 食の安全・安心インフォメーション ~北海道スローフード&フェアトレード(月2回発行) 食の安全・安心に関するお役立ち情報や「食」に関するイベント、北海道の取組などをお知らせします。登録お願いします。

<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>



原子力発電所事故に関連した食の安全・安心確保に向けた道の主な取組

→ [こちらをご覧ください](#)

- ・食品の安全・安心に関する知識・中立的な窓口において、食品に関する情報提供を行い、食の安全・安心を確保するとともに、食の責任を担うとともに、消費者の権利を保護する。
- ・食品の安全・安心に関する情報提供、問い合わせ、意見等を受け付け
- ・食品の安全・安心に関する相談窓口(無料)の設置

[膵管出血性大腸腫瘍Q157による食中毒に関する情報](#)

注目情報

- ・食品の放射線量率の監視結果について(保健福祉部健康安全課) 随時更新
- ・北海道放射線モニタリング総合サイト(北海道)
- ・食品中の放射性物質の検出状況(厚生労働省)
- ・食の安全・安心に関する情報提供、問い合わせ、意見等を受け付け
- ・放射性物質の監視情報(農林水産省)